

登壇者等略歴

【総合司会】

坊農豊彦（ぼうの とよひこ） 地区防災計画学会理事・事務局次長（大阪公立大学 UReC 客員研究員）



1964 年生まれ。日本大学大学院総合社会情報研究科博士前期課程修了。修士（国際情報）。パナソニックグループを経て、一般財団法人関西情報センターチームリーダー。地区防災計画学会理事・事務局次長、日本国際情報学会理事、堺市北区政策会議委員等を歴任。2015 年度地区防災計画学会功労賞受賞。

【シンポジスト等】

室崎益輝（むろさき よしてる） 神戸大学名誉教授（地区防災計画学会名誉会長）



1944 年生まれ。京都大学博士（工学）。神戸大学都市安全研究センター教授、消防研究所理事、関西学院大学災害復興制度研究所長等を経て現職。日本火災学会会長、日本災害復興学会会長、地区防災計画学会会長、消防審議会会長、ひょうごボランティアプラザ所長、日本防災士会理事長等を歴任。

矢守克也（やもり かつや） 京都大学防災研究所教授（地区防災計画学会会長）



1963 年生まれ。大阪大学博士（人間科学）。専門は、社会心理学、防災心理学。現在、地区防災計画学会会長、日本災害復興学会会長、自然災害学会副会長、災害情報学会副会長、日本質的心理学会理事、日本グループ・ダイナミックス学会理事、防災教育学会理事等をつとめる。主な著書に、『防災心理学入門』（ナカニシヤ出版・2021 年）、『防災・減災の人間科学』（新曜社・2011 年）、『防災人間科学』（東京大学出版会・2009 年）など。

加藤孝明（かとう たかあき） 東京大学生産技術研究所教授／社会科学研究所特任教授
（地区防災計画学会副会長）



1967 年生まれ。東京大学博士（工学）。東京大学工学部総合試験所助手、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助手、助教、准教授等を経て 2020 年より現職。専門は、地域安全システム学、まちづくり、都市計画。地区防災計画学会副会長、地域安全学会理事、都市計画学会理事等を歴任。2014 年度地区防災計画学会論文賞受賞。

磯打千雅子（いそうち ちかこ） 香川大学 IECMS 地域強靱化センター准教授



岐阜県生まれ。香川大学博士（工学）。香川大学危機管理研究センター特命准教授等を経て現職。専門分野は、地域防災、危機管理、事業継続計画（BCP）、地域継続計画（DCP）。香川県防災 会議委員、内閣府地区防災計画制度有識者懇談会委員、地区防災計画学会理事等を歴任。

佐藤翔輔（さとう しょうすけ） 東北大学災害科学国際研究所准教授



1982 年新潟県生まれ。京都大学博士（情報学）。専門は災害情報、災害伝承、災害復興。令和 3 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞、地域安全学会年間優秀論文賞（2019 年、2013 年）ほか多数受賞。

松本佐一（まつもと さいち） 新潟県村上市小岩内地区元区長



1952 年生まれ。1967 年に羽越水害を中学 3 年生で経験。2021～2022 年に小岩内区長を務める。2024 年から消防庁防災意識向上プロジェクト語り部。

高野賢二（たかの けんじ） 新潟県村上市小岩内地区・防災士



1965 年生まれ。東海メンテナンス（株）勤務。2020 年に防災士の資格取得。2023 年から村上市防災士会理事、新潟県防災リーダー。

澤田雅浩（さわだ まさひろ） 兵庫県立大学減災復興政策研究科准教授



1972 年広島生まれ。2000 年慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。長岡造形大学建築・環境デザイン学科准教授等を経て現職。内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、日本災害復興学会理事、地区防災計画学会理事等を歴任。

佐藤展章（さとう のぶあき） 日本赤十字社事業局救護・福祉部長



1970 年生まれ。北海道大学大学院卒。平成 7 年に日本赤十字社に入社し、国際部、企画広報室、血液事業で勤務後、国際赤十字・赤新月社連盟（スイス）に出向。帰国後、国際救援課等を経て現職。日本赤十字看護大学附属災害救護研究所 国際救援部門長を兼務。

【モデレーター】

西澤雅道（にしざわ まさみち） 内閣府政策統括官（防災担当）付企画官（元 福岡大学法学部准教授）



1973 年生まれ。中央大学法学部卒。内閣官房、内閣府、復興庁等で勤務。東日本大震災後に地区防災計画制度の企画立案を担当。主な著書は『地区防災計画制度入門』（NTT 出版・2014 年）。